

四旬節 (レント) 第3週 主日礼拝

2020年3月15日 第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ヨハネの福音書』3章16-18節(新約177頁)	司会者	
※開会の賛美	新聖歌21「輝く日を仰ぐとき」	一	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	一	同
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌104「十字架の上に」	一	同
聖書朗読	『ヨハネの福音書』12章44-50節(新約206頁)	司会者	
黙想		一	同
説教	「いえす色に染められたい」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌301「わが行く道 いつかに」	一	同
感謝の献金	(新聖歌58)	一	同
感謝祈禱		片山 勝三兄	
諸案内	(来信・集案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 御子 御霊の」	一	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 浩司兄 会：山岸あけみ姉 (横堀 信子姉)	映像・音響：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

メッセージガイド

1. イエスを信じる者はイエスに似ていく。そしてイエスご自身も、ことばや姿を通して、父なる神をあらわされた。
2. 群衆への最後の説教は、すでに語られてきたことの繰り返し。イエスは、闇に光をもたらすために来られた。
3. さばきの日に「イエスを聞いたことがなかった」と言う者が出ないために、神はクリスチャンのどんな小さな言葉や生きざまも用いてくださる。しかし信じるか信じないかは、語った者ではなく聞いた者の責任である。

今週の暗唱聖句

また、イエスは大声で言われた。「わたしを信じる者は、わたしではなく、わたしを遣わした方を信じるのです」
(『ヨハネの福音書』12章44節)

個人、団体からの来信

2020年3月15日

宣教区会議の議事録/PBAよりDVD/
浜名湖より、キャンプ中止の連絡/新型コロナウイルス感染対応と新潟ランチオン開催などの見解/
笹川雅弘師を支える会より感謝の報告とお願い

先週の集会出席者数

3/8(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子4 中学女子- 高校女子- 女児計5 成人女性1
	第一礼拝	男2 女3	※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝(子ども)	男9 女18 男児1 女児5	3/9(月) 月曜家庭集会 (休会) 3/11(水) 新潟山形僚禱会 男3 女7
	夕拝	男3 女2(求1)	3/13(金) シャベリ場夕ビタ 男- 女3 3/13(金) 金曜祈禱会 男- 女2

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	3/16(月) 20:00	山崎岩雄兄宅	
特別祈禱会	3/18(水) 19:30	聖書：ヨハネ12章	司会：諸橋 英樹兄
シャベリ場夕ビタ	3/20(金・祝)	(休会)	問合せ先：小山 千春姉
金曜祈禱会	3/20(金・祝)	教会堂	

3/22(日) 四旬節 (レント) 第4週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師	聖書箇所 ヨハネ13:1~20	暗唱聖句 ヨハネ13:34
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎 敬典兄 集会：横堀 信子姉 (渡邊 智子姉)	賛美・映像：賛美チーム 録音・操作：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：小林 洋子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	3/1[近牧師] 3/8[佐藤兄] 3/15[片山姉] 3/22[近牧師] 3/29[片山姉]		
掃除当番順	3/1[佐藤姉] 3/8[長谷川姉] 3/15[山岸姉] 3/22[横堀姉] 3/29[有志]		
主日の予定	※歓迎礼拝の第3部(愛餐会)は、状況を注視して開催を判断		
夕拝 午後7:30	3/15[夕拝]『コリント人への手紙 第一』10:1-13 3/22[第一・歓迎]『ヨハネの福音書』13:1-20		

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。本日も各自でみことばをかみしめつつ散会といたします。ひとり一人の信仰と体調が守られますように。
2. 今週の予定
17日(火)に第71回教団総会が行われます。近牧師は退職金委員長また、議事録署名人の務めがあり、出席予定です。往復の道や体調が守られるようどうぞお祈りください。
- 3.

ハカラムという変わった名前の植物があります。新聞のコラムで読んだのですが、ハカラムというのは読んで字のとおり、葉から芽が出るというのでこういう名前がつけられたのだそうです。このハカラムという植物は、葉だけを中ぶらりに、しかも逆さにつるしておく、ものすごい生命力でいくらでも繁殖することです。

それでこのハカラムという植物のよく生える小笠原諸島の父島の人たちの間では、逆境に強い植物として重宝がられ、また親しまれているのだそうです。逆境に強く、生命力のおうせいなハカラム、なにかうらやましいような、またあやかりたいような気がしてきます。

もちろん私たちが、順境の中で良い環境の中に置かれるというのは素晴らしいことに違いありません。でも温室育ちといってしまうか、あまり良い環境にばかり恵まれていると、どこかひ弱になりやすく、ちょっとした環境の変化にも対応しにくい面があるようです。

私の家の小さなベランダに、いろいろな植物を置いているのですが、温室育ちは、ちょっと強い風に当たるとすぐ弱ったり、日当たりが強かったり、寒かったりしても、すぐだめになります。やはり温室育ちは弱いなあとつくづく思われています。

私たちが生きていくうえでは、当然、順調と思

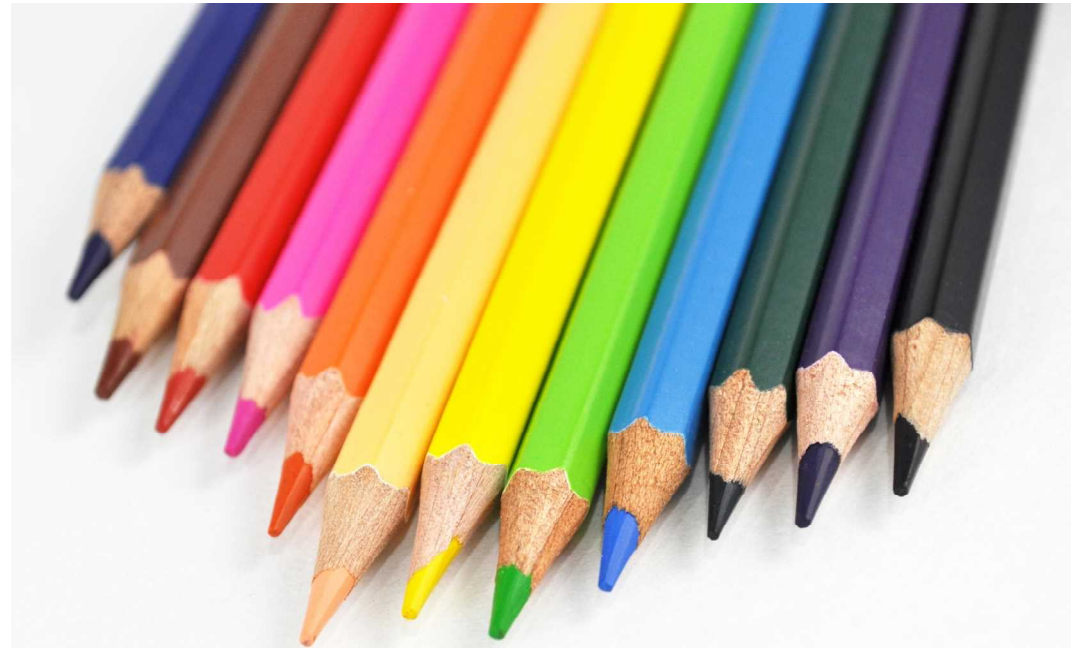
えるときもあれば、逆境という場面に立たされる時もしばしばあるわけです。特に現代のような複雑で、先行きの不透明な時代であれば、いつ何どき、思いもかけないような状況に追い込まれるやら予測はつきません。しかしそんな中で、ハカラムではありませんが、逆さにつるされても芽を出していくように、どんな環境の中でも生きていけるたくましが欲しいものです。

偉大な伝道者パウロという人は、次のように言っています。

「私は、どんな境遇にあっても満ち足りることを学びました。私は貧しさの中にいる道も知っており、豊かさの中にいる道も知っています。また、飽くことにも飢えることにも、富むことにも乏しいことにも、あらゆる境遇に対処する秘訣を心得ています」

(ピリピ人への手紙4章11、12節)

彼の生涯を見ますと、彼ほど「あらゆる境遇」を通った人物はないのではないと思われるほど波乱万丈の人生でした。そんな彼が「あらゆる境遇に対処する秘訣を心得ている」と言うのです。その「秘訣」とは何でしょうか。次の句で「私は、私を強くくださる方によって、どんなことでもできるのです」とパウロは説明しています。その「強くくださる方」とは、キリストを指しているのは言うまでもありません。



十二色鉛筆削るイースター (長田 等)

色鉛筆に丸軸が多いのはなぜだろうか。芯が折れやすいため、力が一点にかからないように丸い軸がもつぱら選ばれているとのこと。また文字だけでなく、絵を描いたり色を塗ったり、耳に挟んだりといういろいろな持ち方で使用されるため、さわり心地のよい丸軸が多いらしい。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/21(土)「神の愛によって」長谷川良子さん

神奈川県相模原市に住む長谷川良子さんは、チョコレート、手描きPOPなどを手がける一般社団法人「ぱすてるPOP」の代表を務め、手描きのPOPを制作するとともに、プロの制作者・指導者を養成するコースや趣味や子ども対象の教室も開いています。そんな長谷川さんは、中学生の時にクラスメイトに誘われてキリスト教会へ行ったことがきっかけで、クリスチャンになりました。長谷川さんの活動や作品を紹介するとともにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
電子メール: toyosaka@yellow.plala.or.jp
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

